

キャロウェイゴルフ 「E・R・CⅢ ドライバー」を発売

～究極の飛びをデザインしたSLEルール適合フルチタンドライバー～

キャロウェイゴルフ株式会社(東京都港区新橋 社長:アレックス・ポーズマン)は、2006年5月18日より、SLEルール適合(CF=Conforming)の日本専用モデル「E・R・CⅢ ドライバー」を全国のキャロウェイゴルフSSP契約店より発売いたします。

「E・R・CⅢ ドライバー」は、ERCシリーズの中では、高反発ドライバーの先駆けとなったE・R・CⅡ(2000年12月発売)以来のフルチタンドライバーで、開発コンセプトもE・R・CⅡの流れをくんでいます。6年前のモデルと大きく違う点は、最新技術C・M・T(*詳細別紙)を採用しクラウンを極限まで薄くしたことです。低重心による理想的なバックスピン量と、450cm³のラージヘッドによる高慣性モーメントを兼ね備え、高反発をしのぐ飛距離を実現させた全く新しいフルチタンドライバーが完成しました。

また、フルチタンドライバー特有の打球音、打球感を継承しながら、E・R・CⅡのように、上級者からアベレージゴルファーまで幅広く受け入れてもらえるような、シンプルでオーソドックスなヘッド形状でデザインされていますので、キャロウェイゴルフユーザーのみならず幅広いゴルファーに満足していただけるモデルに仕上がっています。また、ヘッドだけでなくシャフトにも飛びの要素を付加し、飛距離への追求をトータルでデザインしました。飛びにこだわる日本のゴルファーのために開発された、日本専用モデルです。

「E・R・CⅢ ドライバー」は、フルチタンならではの良さと、心地よい打球音や打球感で、飛ばすことの楽しさをあらためて実感させてくれる次世代ドライバーです。



E・R・CⅢ ドライバー

WD-1000	1本	84,000円 (本体価格 80,000円)
*2006年5月18日発売		
Diamana S-63, M-63 TourAD PT-6, ROMBAX 6V05	1本	94,500円 (本体価格 90,000円)
*2006年7月上旬発売予定		

製品の特徴

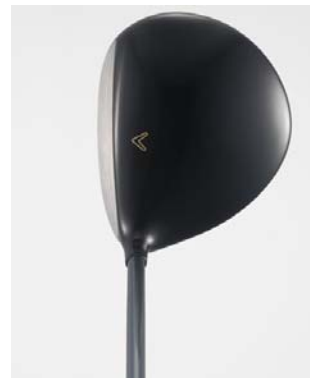
高反発ドライバーを“飛距離をデザインする” E・R・CⅢ ドライバー

① C・M・Tで飛ばす

C・M・Tとは、Chemical Milled Technology(ケミカル・ミルド・テクノロジー)の頭文字。化学薬品にチタンを一定時間浸すことによって、より薄いプレートを作る製法のこと、このC・M・Tにより、クラウンを0.45ミリまで薄くすることに成功しました。

1) オーソドックスなヘッド形状ながら低重心 ⇒ 理想的なバックスピン

クラウンを0.45ミリまで薄くすることにより、オーソドックスなヘッド形状(クラウンのバックフェース側を高くキープ)でありながら、ヘッドを低重心化することができ、理想的なバックスピンを実現しています。



2) 450cm³の大型ヘッドで高慣性モーメント ⇒ ナイスショットエリアの拡大

クラウンを0.45ミリまで薄くすることにより、ヘッドの中心部分の重さを軽くしています。ルール適合品フルチタンドライバーながら、450cm³の大型ヘッドを実現し、重さをより周辺に分散することで、高慣性モーメントとなり、ナイスショットエリアが拡大しました。

3) ウエイトチップ(約7グラム) ⇒ しっかりとボールをつかまえて高弾道

クラウンを0.45ミリまで薄くすることにより、450cm³の大型ヘッドながら、約7グラムのウエイトチップを残すことに成功。ウエイトチップをヒール寄りのバックフェース側に設置。重心距離をやや短めに設計することで、しっかりとボールをつかまえます。さらに、深重心により、高弾道を実現しています。

4) 剛性の高い15-3-3-3チタンをクラウンに使用 ⇒ エネルギーロスを最小限に

剛性の高い15-3-3-3チタンをクラウンに使用しているため、スイートスポットまたはスイートスポットよりもやや上(特に、スピンを最適に減らすエリア)でショットした場合に、エネルギーロスを最小限に抑えることができ、理想的な飛びの条件を実現しています。

② 熱間鍛造VFT・チタンカップフェース ⇒ ボール初速の向上

フェース周辺を限界まで薄くし、はじきのよいチタン合金SP700を熱間鍛造したVFT・チタンカップフェースを採用。ルール限界のCT(特性時間)を実現するだけでなく、オフセンターヒット時でも、ナイスショットの確率が高まり、いつも安定したボール初速が得られます。また、VFT・チタンカップフェースは、インパクトで心地よい打球感と打球音を実現しており、飛距離性能をより実感しやすくなっています。

開発の背景

E・R・Cシリーズとしては、E・R・CⅡ以来のフルチタンドライバー

SLEルール適合ドライバーは、十分なフェースの厚みが必要となり、高反発ドライバーと比べてフェースに多くの重さを使うため、フルチタンでヘッドを大型化することは、困難とされてきました。ところが、近年、フルチタンのテクノロジーは進化してきており、キャロウェイゴルフ開発チームでは最新の技術を駆使し、クラウンをより薄く設計することに成功しました。従来は約1ミリ必要でしたが、E・R・CⅢドライバーは0.45ミリを実現しています。

これにより、450cm³の大型ヘッドのSLEルール適合フルチタンドライバーでも約7グラムのウェイトを残せるので、重心を理想的に設計できます。また、大型ヘッドで、高慣性モーメントをも実現しています。E・R・CⅢドライバーは、従来の高反発ドライバーの飛距離をしのぎ、はるかに打ちやすさ・やさしさを進化させた、最先端テクノロジーを持ったSLEルール適合フルチタンドライバーです。

Specifications クラブスペック

《シャフト》

新開発4軸シャフト WD-1000 搭載 ⇒ スイングエネルギーを有効活用

グラファイトデザイン社と共同開発したキャロウェイゴルフオリジナルの新開発4軸シャフト。最外層全長に4軸シートを使用。4軸シートは、縦・横・右45度斜め・左45度斜めの4方向に繊維が重なり合っています。スイング中に、しなりの方向性が均一になるだけでなく、しなり戻りも早くなるのが特徴です。スイング中に大きくシャフトがしなることで、エネルギーを十分に蓄え、インパクトで一気にしなり戻ることによって、その大きなエネルギーを開放することができ、スイングエネルギーをより有効にヘッドに伝えることで飛距離アップが期待できます。また、スイング中に十分なしなりを感じることで、力むことなく、安定したスイングをもたらしてくれます。



シャフト名	フレックス	ロフト角 (度)	クラブ長さ (インチ)	バランス	クラブ重さ (g)	シャフト重さ (g)	トルク	調子
WD-1000	55 S	9.5,10.5	45	D1	299	57	5.9	先
WD-1000	50 SR	9.5,10.5	45	D0	295	53	5.9	先
WD-1000	50 R	10.5,11.5	45	D0	295	53	5.9	先
WD-1000	40 L	12	44	C2	275	42	7.6	先

		ロフト角 (度)	クラブ長さ (インチ)	バランス	クラブ重さ (g)	シャフト重さ (g)	トルク	調子	
Diamana	S-63	S	9.5,10.5	45	D1	306	61	3.8	中元
Diamana	M-63	S	9.5,10.5	45	D1	305	61	3.2	中
TourAD	PT-6	S	9.5,10.5	45	D1	308	62	3.5	中
ROMBAX	6V05	S	9.5,10.5	45	D1	308	62	3.8	先中

《グリップ》

E・R・C III 標準 JVラバー
(Men's : 約41g)



(Ladies : 約40g)



E・R・C III カスタムJVラバー
(Men's : 約45g)



《ラインナップ》 ○:通常在庫品, □:初回先行受注品(以後カスタム対応), --:カスタム対応

ロフト角		9.5	10.5	11.5	12
WD-1000 55	S	○	○	--	--
WD-1000 50	SR	○	○	--	--
WD-1000 50	R	--	○	○	--
WD-1000 40	Ladies	--	--	--	○

*左用の設定はありません。

		9.5	10.5
Diamana S-63	S	□	□
Diamana M-63	S	□	□
TourAD PT-6	S	□	□
ROMBAX 6V05	S	□	□

*左用の設定はありません。

税込価格

E・R・C III ドライバー

WD-1000

1本

84,000円 (本体価格 80,000円)

*2006年5月18日発売

Diamana S-63, M-63

1本

94,500円 (本体価格 90,000円)

TourAD PT-6, ROMBAX 6V05

*2006年7月上旬発売予定

いずれも専用ヘッドカバー付き